

ちゅうい サルに注意！



もし、サルに出会ったら・・・

①近づかない 目を合わせない

野生のサルは、人間に慣れていないので、むやみに近づくと襲われる危険性があります。

また、サルをじっくり見てはいけません。目を合わせると、敵だと思い込み、こちらが視線をそらしたときに襲ってくる場合があります。

②刺激しない 驚かせない 走らない

面白半分で、物を投げたり、大声を出したりすると、サルが興奮して危険です。背を向けて走らず、静かにその場から離れましょう。

もし、家の近くでサルを見たら・・・

①食べ物をやらない 食べ物を見せない

絶対に食べ物（エサ）をあげてはいけません。

人間が食べ物を与えると、サル本来の生活ができず、山に帰ることができなくなってしまうます。

人間を怖がらなくなると、食べ物を持っている人から奪い取ったり、家に侵入したりしてくるなど、どんどん被害が拡大します。

②戸締りをきちんとする

家の中に入ってこないよう、玄関や窓は開けたままにせず、戸締まりを徹底しましょう。